

西彼保健所感染症情報

令和7年第11週（3月10日～3月16日）

トピックス・季節情報

- 現在、西彼地域では注意報や警報レベルの感染症はありません

全数把握対象疾患

一類感染症	報告なし
二類感染症	報告なし
三類感染症	報告なし
四類感染症	報告なし
五類感染症	報告なし

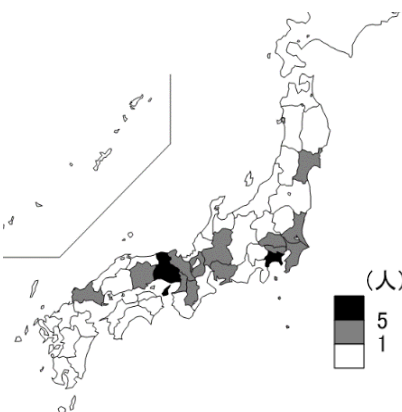
定点把握対象疾患（定点あたりの患者報告数＊）

＊数字は、1医療機関が1週間に診断した患者数を示します。

疾患名	前週	今週	備考	疾患名	前週	今週	備考
インフルエンザ	0.17	－		流行性耳下腺炎	0.25	－	
COVID-19	5.33	4.00		急性出血性結膜炎	－	－	
RSウイルス感染症	2.00	2.50		流行性角結膜炎	－	－	
咽頭結膜熱（プール熱）	－	0.25		細菌性髄膜炎	－	－	
A群溶血性連鎖球菌咽頭炎	2.00	3.50		無菌性髄膜炎	－	－	
感染性胃腸炎	19.00	14.00		マイコプラズマ肺炎	－	－	
水痘（みずぼうそう）	－	－		クラミジア肺炎	－	－	
手足口病	－	－		感染性胃腸炎（ロタウイルス）	－	－	
伝染性紅斑（リンゴ病）	0.25	0.75		インフルエンザによる入院患者	－	－	
突発性発しん	0.25	－		COVID-19による入院患者	1.00	－	
ヘルパンギーナ	－	－					

【西彼保健所よりお知らせ】

国内外で麻しんが増加しています。

令和7年3月19日 厚生労働省より注意喚起が出されました
<https://www.mhlw.go.jp/content/001454437.pdf>2025年 都道府県別 麻しん累積報告数
2025年第1～11週 n=32

<海外渡航者の皆様>

- 麻しんの予防接種を受けていない方で、麻しんが流行している国へ行く際は、渡航前に予防接種を受けるよう計画してください。
- 帰国後2週間は、麻しん発症の可能性を考慮してください。
- 症状発現時は、医療機関に事前に渡航歴がある旨伝え、公共交通機関を使わず、受診をしてください。
- 症状：高熱、全身の発しん、せき、鼻水、目の充血など

<医療機関の皆様>

- 国内外で麻しんが増加していることをうけ、発熱や発しんを呈する患者を診察した際は、麻しんを念頭に置き、麻しんが疑われる場合は、保健所に直ちに届出を行ってください。
- 行政検査（遺伝子検査）のため、検体採取・提出にご協力をお願いします。保健所から検査の説明をします。まず、保健所へ電話連絡をお願いします（Tel 平日：095-856-5059、休日・夜間：095-856-0691）。

<麻しん定期接種対象者の保護者の皆様>

- 対象：1歳児と小学校入学前1年間の幼児
- 麻しんの予防接種は、感染予防法として最も有効な手段です。2回の定期接種を必ず受けましょう。